

教科目名 中国語 (Chinese)

学科名・学年 : 全学科 5 年 (教育プログラム 第 2 学年 ◇科目)

単位数など : 選択 2 単位 (前期 1 コマ, 後期 1 コマ, 授業時間 46.5 時間)

担当教員 : 田 宇新

授業の概要

中国語は世界で最も使用人口の多い言語です。21世紀の今、さらにグローバル化が進展するためには、英語のみならず、中国語も極めて重要な言語の一つとなります。本講義では、まず中国語の基本発音練習をマスターし、中国語のイントネーションを身に付けます。その上で、中国語の基礎文法や実用性の高い中国語会話の習得を目指します。さらに語学を通じて学生諸君の中国に対する関心や興味を高めさせたいと思っています。

達成目標と評価方法

大分高専目標(C1), JABEE 目標(f)

- (1) 中国語の“標準語”的発音を把握、正確に発音できるようにする。(定期試験)
- (2) 基本的な文法を理解し、簡単な日常会話ができるようにする。(定期試験)
- (3) 中国語のイントネーションを身につけ、コミュニケーション能力を高める。(定期試験)

回	授業項目	内容	理解度の自己点検
1	講義概要	中国と中国語について紹介する	【理解の度合い】
2	発音 1	声調・单母音を学ぶ	
3	発音 2	子音・復母音を学ぶ	
4	発音 3	鼻音・声調変化・挨拶ことばを学ぶ	
5	第 1 課	人称代詞・動詞“是”を用いた文を学ぶ	
6	第 2 課	動詞述語文・形容詞述語文を学ぶ	
7	第 3 課	所在表現・疑問文・主述述語文を学ぶ	
8	前期中間試験		【試験の点数】 点 【理解の度合い】
9	前期中間試験の解答と解説		【理解の度合い】
10	第 4 課	数詞・量詞・反復疑問文などを学ぶ	
11	第 5 課	介詞・語気助詞・完了を表す表現を学ぶ	
12	第 6 課	願望を表す助動詞・時刻などを学ぶ	
13	第 7 課	比較の表現・経験を表す表現などを学ぶ	
14	応用練習	練習問題の解答と会話練習	
15	前期期末試験		【試験の点数】 点 【理解の度合い】
	前期期末試験の解答と解説		
16	第 8 課	可能を表す助動詞・連動文などを学ぶ	
17	応用練習	練習問題の解答と会話練習	
18	第 9 課	進行の表現・動詞の重ね型などを学ぶ	
19	応用練習	練習問題の解答と会話練習	
20	第 10 課	結果補語・義務などを表す助動詞を学ぶ	
21	応用練習	練習問題の解答と会話練習	
22	第 11 課	二重目的語・様態補語・謙語文を学ぶ	
23	後期中間試験		【試験の点数】 点 【理解の度合い】
24	後期中間試験の解答と解説		
25	第 12 課	動詞+着・存現文などを学ぶ	
26	応用練習	練習問題の解答と会話練習	
27	第 13 課	“是～的”・“把”構文・使役表現を学ぶ	
28	応用練習	練習問題の解答と会話練習	
29	第 14 課	受身表現・数量表現・方向補語を学ぶ	
30	後期期末試験		【試験の点数】 点 【理解の度合い】
	後期期末試験の解答と解説		
履修上の注意		授業後の復習は、必ず行うこと。	【総合達成度】
教科書	丸尾誠 楊曉文 共著, 『はじめてみよう 中国語の世界』, 金星堂.		
参考図書	『中日辞典』『日中辞典』, 小学館出版.		
自学上の注意	CDを活用することを勧めたい。		
関連科目	英語IV, プロジェクト演習II		
総合評価	定期試験 100%. 60 点以上を合格とする。再試験は、後期末試験後に行う。		【総合評価】 点